

ま え が き



境港市は鳥取県の西に位して人口3万5千、北に商港として重要港湾あり、南に関西、山陽をむすぶ美保飛行場あり産業経済の要衝をなしている。

現在、市の清掃事業は環境衛生の根幹をなすものであり、各方面から多大の関心をもつて論ぜられているが特にし尿の処理については化学肥料の普及による営農形態の変革並びに住宅地域の拡大、市民の衛生知識の向上等によって行き詰り、いろいろとその打開策をねってきたがその解決策として生物科学的衛生的処理方法としてし尿消化施設の建設を計画し終末処理の完璧を期することにした。

事業の主要財源を国庫補助金及び市債とし関係者各位の協力を得て昭和37年11月5日着工、総工費6550万円（1日処理能力36kl）を投じ昭和39年3月竣工をみた。この市民待望の施設の完成により伝染病、寄生虫等の予防に果す役割は誠に大きく多年の念願であった本施設の完成を市民と共に喜ぶものである。

昭和39年3月25日

境 港 市 長 足 立 實